

カスミサンショウウオ産卵調査結果

報告 山本 浩平

- ・ 2月7日、4対確認、岸から1 m先は濁って何もみえない（上流で土砂が崩れ、雨で流れ込んだ模様）
- ・ 3月7日、濁りはひどくなっており、岸から50 c m先まで濁っている。新しい卵濃は確認出来ず。
- ・ 3月12日、大阪自然環境保全協会、大阪府、堺市と合同調査、濁りは少し改善、1 m先まで見える。新たに2対確認
- ・ 3月17日、濁りは、解消。新たに濁っていた場所で8対確認。
合計14対。濁っている場所に産卵していた可能性もあるので（卵は約20日で孵化）実際には14+ α かも。

マムシ谷の湿地では、卵濃を確認できず。湿地には、イノシシが掘り返した後があり餌場に使っていた模様。

もしかするとイノシシ（雑食）が、カスミサンショウウオ（成体）を食べたかも？ 以前にも、産卵していない年があったので心配する必要はないかもしれません。

●カスミサンショウウオ産卵調査(鉢ヶ峯・別所)－H21年－

調査地域	調査箇所	H21.2.7 (山本・野口)	H21.3.7 (夏原先生・府合同)	H21.3.12 (保全協会・府・市合同)	H21.3.17 (山本)
鉢ヶ峯	ホテル橋横の池	4対 (岸から1m先は薄茶色の濁水・イノシシ餌場)	4対 (岸から0.5m先が濁っており、2/7の確認のみ)	6対 (少し池の濁りが改善され、新たに2対確認)	8対 (池の濁りが解消され、新たに8対確認)
	マムシ谷湿地1	合計 4対	合計 4対	合計 6対	合計 14対
	マムシ谷湿地2 (上流)	0対(イノシシ餌場)	0対	0対	
	勾玉水路	0対(イノシシ餌場)	0対	0対	
別所	復元湿地		0対		
	ショウブ池		3. 5対(池の西岸沿い)		
	その他湿地		合計 12.5対 ・1対(復元湿地の下の湿地) ・7対(復元湿地の2つ上流の湿地:フジの木湿地と命名) ・1対(上流溜池/一部の卵死亡)		

●カスミサンショウウオ産卵調査(鉢ヶ峯・別所)／経年表(平成16年～20年)

調査地域	調査箇所	H16.2.29	H17.2.26	H18.3.19	H19.2.11	H20.3.1	H20.3.3
鉢ヶ峯	ホタル橋横の池	6対(夏原先生が以前に確認)	8対(当日、1対確認。以前の日に夏原先生が7対確認。)	8対	9対	14対(7ポイントで確認)	22対(夏原先生確認)
	マムシ谷湿地1	合計6対 0対	合計17対 1対(卵塊横でみ成体1匹確認)	合計16対 6対	合計9対 0対	合計14対 0対(ほとんど、水溜りなし)	合計31対 3対("
	マムシ谷湿地2(上流)	0対	8対	2対	0対	0対(ほとんど、水溜りなし)	6対(" 体2匹確認)
	勾玉水路	?	?	?	?	?	?
別所	復元湿地	0対	0対	0対		0対(漏水し、余り水が貯まっていない)	
	ショウブ池	合計2対 2対	合計8対 4対	合計26対 9対(うち、2対は片方のみ)	?	合計5対 0対	
	その他湿地	0対	4対(復元湿地の上流湿地)	17対(セリノ湿地)	*ゲート施設され、調査できず。	5対(復元湿地の上流2つ目の湿地の2ポイント)	

参考：堺市環境共生調査：東西道路／市事業区間横の溜池
 平成17年5月・・・カスミサンショウウオ幼生3個体確認
 平成18年5月・・・確認されず
 平成19年5月・・・確認されず
 平成20年4月・・・確認されず

21年カスミサンショウウオ産卵地点図／鉢ヶ峯／ホタル橋横の池(2/7、3/12、3/17調査)

